

(第1号議案)

令和6年度事業報告（案）

第1 重点事業総括

令和6年度は、警備員に対する教育事業及び警備業務適正化事業を重点に推進した。教育事業として、8月29日（木）京都経済センターにおいて令和6年度教育管理者研修会を開催し、会員企業の教育管理者102人（75社）、非会員8人（8社）が参加した。

研修会の第1部では、警察本部生活安全企画課伊東満氏が『適正な警備業務の実施に向けて』と題して講演し、警備員による犯罪の発生状況や警備業者に対する行政処分件数を示し、「人手不足に苦労されていると思いますが、必要な教育をせずに警備員を現場に出すことは、不適切な業務につながる。自社の教育について指導教育責任者に任せきりにするのではなく、しっかりと確認することが重要。」と、法令遵守の徹底と警備員教育の重要性について再確認を求めた。



第2部では、(有)オフィスワイズの瀬谷洋子氏が『リーダーとしての指導力とリスクマネジメント』と題し、リスクマネジメントとしてのハラスメント対策等について学んだ。

また、10月22日（火）には、会員37社、非会員3社、55人が参加して経営者研修会を開催し、（一社）全国警備業協会総務部次長の小澤祥一郎氏による「警備業における適切な価格転嫁の実現に向けて」と題する講演を実施した。

年間を通じては、特別講習と事前講習をそれぞれ7回（合同開催を含む）開催し、多くの検定合格警備員を輩出したほか、指導教育責任者の新規及び追加取得講習4回を実施した。

第2 公益事業

1 警備員等に対する教育事業

(1) 特別講習

年間事業計画どおり、計7回（合同開催を含む）開催した。

本講習合格率は、59.8%（前年度62.2%）、前年対比2.4%低下した。

種 別 \ 区 分	回 数	本 講 習			再 講 習		
		受講者	合格者	合格率	受講者	合格者	合格率
施設警備業務2級	2	94	53	56.4%	29	19	65.5%
交通誘導警備業務2級	2	117	53	45.3%	26	10	38.5%
雑踏警備業務1級	1	48	32	66.7%	—	—	—
雑踏警備業務2級	1	63	51	81.0%	2	1	50.0%
貴重品運搬警備業務2級	1	24	18	75.0%	4	4	100%
合 計	7	346	207	59.8%	61	34	55.7%

(2) 警備員指導教育責任者等講習

京都府公安委員会から委託を受けて、1号及び2号を各2回開催した。

新規取得講習の合格率は、72.7%（前年度は1号・2号・3号・4号実施で71.4%）、前年対比1.3%向上した。

警備員指導教育責任者講習

区 分 種 別	回 数	新規取得講習			追加取得講習		
		受講者	合格者	合格率	受講者	合格者	合格率
1号警備業務	2	27	20	74.1%	2	2	100%
2号警備業務	2	39	28	71.8%	7	7	100%
合 計	4	66	48	72.7%	9	9	100%

(3) 現任警備員教育

基本教育4時間、業務別教育6時間及び基本＋業務別計8時間、業務別2時間など、会員からの要望に柔軟に対応した現任警備員教育を実施した。

(4) 普通救命講習

1月22日（水）、24日（金）の2日間、京都経済センターにおいて、京都市消防局下京消防署の協力を得て、普通救命講習を開催し、心肺蘇生訓練等を実施、受講した30人に対して、「普通救命講習修了証」が交付された。

2 警備業務適正化事業

(1) 教育管理者研修会

第1の重点事業総括で記載のとおり、8月29日（木）京都経済センターにおいて令和6年度教育管理者研修会を開催し、会員企業の教育管理者102人（75社）、非会員8人（8社）が参加した。

(2) 経営基盤強化等

ア 経営者研修会

第1の重点事業総括で記載のとおり、10月22日（火）京都経済センターにおいて、会員37社、非会員3社、55人が参加して経営者研修会を開催した。

イ 警備員等に対する表彰

(ア) 優良警備員等表彰

5月22日（水）優良警備員等表彰式を行い、警備業功労者（協会役員10年）1人、優良警備員（勤務成績優良）39人、優良警備員（模範警備員）3人をそれぞれ表彰し士気の高揚を図った。

(イ) 永年勤続警備員等表彰

1月7日（火）永年勤続警備員等表彰式を行い、永年勤続警備員（20年）21人、永年勤続警備員（10年）31人、優良警備員（模範警備員）4人を表彰し士気の高揚を図った。



優良警備員表彰

(ウ) 労災事故防止活動に対する表彰

10月22日（火）第23回警備業安全衛生大会において、労働安全衛生・労働災害防止に関するアイデア9点、ポスター13点、標語526点の合計548点の応募作品の中から、各部門の優秀作品作成者10人と、同企画に熱心に取り組んだ5事業所に対し表彰を行った。

ウ 警備業経営講座

機関誌みらいきょうとの「警備業経営講座」コーナーにおいて、社会保険労務士による改正

雇用保険法の成立、改正育児・介護休業法の成立、男性の育休取得率初の3割超、健康保険証の発行の廃止等、業務環境の向上に資する記事を掲載した。

エ 「警備の日」広報活動

11月1日（金）午前10時30分から京都市東山区・三条京阪駅周辺において、東山警察署と合同で「警備の日」PRと犯罪被害防止を呼び掛ける広報活動を実施した。

本年度は、協会が作成した「警備の日」タオルと警備の日と労働災害防止をアピールした2025年度用の卓上カレンダー等を広報委員会・青年部会が中心となって配布したほか、会員各社は、10月26日から11月1日までの1週間、「警備の日広報用マグネットシート」を車両に掲出して業務を行い、警備業をアピールした。



また、青年部会では、11月17日（日）京都市下京区の梅小路公園で開催された京都市消防団フェスタに参加し、「たからさがし」のブースでは携帯用金属探知機を使って「宝物」を当てた子供にはお菓子を、保護者には「警備の日」タオルと卓上カレンダー等を配布し警備業への理解と協力を呼び掛けた。

(3) 暴力団等反社会的勢力排除対策

ア 暴力団等反社会的勢力排除対策協議会

6月26日（水）ホテル日航プリンス京都において、「暴力団等反社会的勢力排除対策協議会」を開催し、警察本部担当補佐から「最近の暴力団情勢について」と題する講演をいただき、その講演内容を、機関誌みらいきょうと（第69号）に掲載した。

イ 暴力・違法銃器追放京都府民大会

11月20日（水）ロームシアター京都において開催された、「令和6年度みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会」に、宇多会長のほか19社26人が参加した。席上、宇多会長の長年にわたる活動に対し暴力追放功労表彰が授与された。また、カンサイ建装工業株式会社代表取締役・草刈健太郎氏による「おまへの親になったるで」～妹に誓う犯罪者の更生～などの講演を受講した。

ウ 不当要求防止責任者講習

11月22日（金）京都経済センターにおいて、第16回不当要求防止責任者選任時講習を開催し、会員企業の担当者57人が受講した。

3 災害支援活動事業

(1) 協定に基づく名簿の作成と報告

京都府及び京都府警察本部と締結している「災害時における交通誘導業務及び警戒業務等の支援に関する協定」及び「同細目協定」に基づき、災害支援活動警備業者名簿を作成し、災害時における出動可能警備員数等を京都府知事及び京都府警察本部長に報告した。

(2) 京都府総合防災訓練への参加

10月27日（日）福知山市の陸上自衛隊福知山訓練場を主会場に、令和6年度京都府総合防災訓練が実施され、当協会を代表して、地元の株式会社シリウスSPから警備員2名が参加して、現場における車両通行規制及び緊急車両の誘導業務を的確に実施した。



4 労働災害防止活動事業

(1) 京都ゼロ災3か月運動

京都労働局が主唱し、安全・健康・快適職場を目指して、危険ゼロの取組による災害ゼロ・健康確保を目的とする京都ゼロ災3か月運動に多くの会員企業が参加し、労働災害ゼロの実現に向けて取り組んだ。

(2) 警備業安全衛生大会

10月22日（火）京都経済センターにおいて、第23回警備業安全衛生大会を開催し、会員37社55人が参加した。労災事故防止ポスター等優秀作品作成者や事業所に対する表彰の後、協会業務委員会委員長である大島史朗氏が大会宣言を読み上げ、出席者の拍手によって採択された。

第3 共益事業

1 懇親会の開催

5月22日（水）定時総会後の懇親会には会員等124人が参加したほか、賀詞交歓会には148人が参加して親睦を深めた。

2 ゴルフコンペの開催

11月7日（木）に滋賀カントリー倶楽部において、総務委員会主催の第21回みらいきょうと会ゴルフコンペを開催し、32人のプレーヤーが腕を競い、親睦を深めた。また、今回はチャリティコンペとし、関西盲導犬協会への募金活動も併せて行い、24,190円を寄付した。



第4 役員・委員会等の活動状況

1 理事会

定款に基づく理事会を4回開催した。

2 専門委員会

(1) 総務

令和6年度の年間業務計画を策定した。

(2) 広報

9月25日（水）広報委員会を開催し、警備の日における取組について検討し、11月1日（金）京都市東山区・三条京阪駅周辺にて、「警備の日」広報活動を実施した。

(3) 業務

7月17日（月）、熱中症予防対策啓発活動「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を実施し、山鉾巡行に携わっている警備員に、冷却グッズと冷凍ペットボトルのセット100組を配布し激励した。

(4) 青年部会

11月17日（日）午前10時から午後4時まで、梅小路公園七条入口広場において開催された「第8回京都市消防団フェスタ」に参加した。

出店した「たからさがし」のブースでは、携帯用金属探知機を使って「宝物」を探し当てた子供にはお菓子を、保護者には「警備の日」タオルや卓上カレンダーを配布して保護者等に警備業への理解と協力を呼び掛けた。

